

東日本大震災 写真展

岩手県大槌町 伊藤 陽子氏

平成23年3月11日に東日本大震災が起こり、もうすぐ3年が経とうとしています。現在現地では至る所に、かさ上げの為に1.5m～2mの盛土が行われています。

震災当時、岩手県上閉伊郡大槌町は道路を始めインフラがすべて寸断され、マスコミがなかなか入ることができませんでした。その間、現地の方が撮った貴重な写真です。



日時 平成26年2月14日(金) 10時～17時
15日(土) 10時～17時
16日(日) 10時～17時
17日(月) 10時～14時

場所 **江角記念館(純心女子高等学校内)**

長崎市文教町13-15

※会場には駐車場がございません。最寄りの有料
駐車場もしくは公共交通機関をご利用ください。

主 催 長崎純心大学
東日本大震災被災者支援実行委員会
(担当 松永公隆 095-846-0084 内線 355)



写真展を開くのは大槌町在住の

伊藤陽子氏。

震災で自宅も職場も失いながら、車に残ったカメラと携帯を使って、震災翌日から自分の記録として写真を撮り続けた。

■ 江角記念館への交通アクセス

江角記念館（長崎市文教町 13-15）
（純心中学校・純心女子高等学校内）

◎長崎バス

「純心校前」もしくは「長大裏門前」下車(徒歩 1 分)

「長崎大学前」もしくは「長崎振興局前」下車(徒歩 7 分)

◎県営バス

「純心校前」もしくは「長大裏門前」下車(徒歩 1 分)

「本原 1 丁目」下車(徒歩 7 分)

◎路面電車

「長崎大学前」もしくは「岩屋橋」下車(徒歩 7 分)

